

第8回 独立行政法人都市再生機構 契約監視委員会  
審議概要

|       |   |
|-------|---|
| 開催日   | 平成22年10月1日（金）   |
| 開催場所  | 独立行政法人都市再生機構東京都心支社会議室   |
| 出席委員  | <p>長沢 美智子（弁護士（東京丸の内・春木法律事務所））<br/> 高田 敏明（弁護士（高田法律事務所））<br/> 石渡 進介（弁護士（ヴァスコ・ダ・ガマ法律会計事務所））<br/> 川本 裕子（早稲田大学大学院ファイナンス研究科教授）<br/> 高木 勇三（公認会計士（監査法人五大））<br/> 國富 隆（都市再生機構監事）<br/> 鳴海 良裕（都市再生機構監事）<br/> ※長村委員は、欠席</p>  |
| 審議対象  | 少額契約の見直しについて  |
| 報告事項  | 平成21年度契約実績について  |
| 審議等結果 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「平成21年度契約実績について」は、特に意見はなし。</li> <li>・「少額契約の見直しについて」の主な意見は以下のとおり</li> <li>○ 少額契約で問題になっているのは、本来、少額随意契約でやってはいけないものについても逃げ込みでやっていることであり、その対応策としては1件1件を競争化するのではなく、結果をすべて開示することで自浄作用が働くのではないか。</li> <li>○ 少額契約の競争化については、URの判断で競争化の舵取りを判断すればいい。</li> <li>○ ただし、少額契約の競争化を実施するのであれば、テスト的に実施するなどして、現場が本当に混乱しないかを検証する必要があるのではないか。</li> </ul> |